



# 東京金山会通信 No.50



東京金山会のページにアクセス!

問合せ

東京金山会 広報担当 (藤山善夫)  
☎080-5525-0435  
✉fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

## 第64回 東京金山会総会・開催

今月18日、東京金山会総会・「ふるさとを語る集い」を開催いたします。開催内容は以下の通りとなります。

【日時】 6月18日(日) 10時30分～14時30分 ※1部総会、2部懇親会

【会場】 アートホテル日暮里ラングウッド(旧ホテルラングウッド) ※JR山手線 日暮里駅 南口2分

コロナ禍での中断もあり、3年ぶりの開催となった昨年は100名以上の方々にご参加いただきました。今年は制約がほぼなくなり、来場時の検温・消毒などの対策はしながらも、従来通り、来訪された皆様が親睦を図りやすい形での開催をいたします。

2部のアトラクションとして、金山町出身の歌手・永山茂樹さんの歌唱、船橋市山形県人会演芸部の方々の舞踊などを予定しております。また、会場では故郷・金山町の物産販売ブースも出店します。

東京近郊に在住のご家族や同窓の方がいらっしゃいましたら、なにとぞ、お声がけくだされば幸いです。



▲会場のアートホテル日暮里ラングウッド



▲東京 浅草

比較的晴天に恵まれた今年の東京のゴールデンウィーク。総会会場からもほど近い、浅草では海外からの多くのインパウンド、日本各地からの観光客で、コロナ前以上の賑わいを見せていました。人々の往来や交流も、ようやく元に戻りつつあります。

金山町と東京・日本各地との交流も、これまで以上に活発となり町全体の活性化につながることを期待したいですね。

## No.208 「森の子ども図書コーナー」

交流サロンぽすと内



### 『いちばんしあわせなおくりもの』

(宮野 聡子 作・絵)

こりすは くまくんのがが だいすき。

こりすは くまくんに おくりものを したいけれど…。

ふだん一緒にいる仲間や大切な存在に「何かを送りたい。お返しをしたい。でもあんまりよろこんでくれなかったら どうしよう。」と悩んでこまっちゃう。でも言ったり、聞いたりするのはちょっと恥ずかしい。

「おくりもの」とはなにが形を成したもののなにかそれを考えさせられる物語です。



※( ) 内作者名

新装版いちばんよくわかる! スポーツマッサージ(並木磨去光) / すきだらけのピストロ(冬森灯) / 魔女と過ごした七日間(東野圭吾) / 君に光射す(小野寺史宣) / 新・教場(長岡弘樹) …他3冊



### 『みとりねこ』

(有川ひろ / 講談社)

猫の浩太は、一家の長男・浩美と生まれたときからずっと一緒。もう二十歳を超えるけど、年齢を感じさせないピカピカの毛並みがお自慢。いつも醤油にひたした肉球で、テーブルクロスにハンコをペタペタ。さて、念入りの肉球ハンコのわけは…? きつとあなたの宝物になる。猫とあなたの7つの物語。



### 『名探偵のママ』

(小西マサテル / 宝島社)

「認知症の老人」が「名探偵」たりうるのか? かつて小学校の校長だった切れる祖父は、認知症を患い介護を受けながら暮らしていた。ある時、小学校教師である孫娘の楓が身の回りで生じた謎について話して聞かせる。祖父の知性は生き生きと動きを取り戻し、名推理を披露する!

今月は8冊!

## シニア運動教室はじまりました～♪ 月よう9じはん 改善センター

集落支援員 齊藤珠樹



金山町のみなさん、はじめまして。今年度から健康スポーツ推進員(集落支援員)として教育委員会に配属になりました。齊藤珠樹です。これまではスポーツ施設で高齢者を対象とした運動指導や、大人の方の水の中ウォーキング、子ども達のスイミング指導を行っておりました。金山町では金山健康ふれあいスポーツクラブ事務局としてシニア会員運動教室やジュニア向け放課後体力づくり教室のお手伝いをさせていただきます。

4月からシニア対象の健康運動教室の、月9(げつく) 毎週あさ9時半は改善センターに集まるうーがはじまりました。ストレッチで身体をほぐし、筋トレで身体を鍛え、脳トレで頭も活性化できる介護にならないための運動内容となっております。ぜひ楽しみながらリフレッシュの場としてご利用ください。

そしてジュニア向け放課後体力づくり教室はスポーツが苦手な子や運動習慣が少ない子も参加できる様な教室も企画していきます。またスポーツについての疑問や要望があれば気軽にお声掛け下さい。



▲小さな拠点づくりでの月9の様子



▲普段は中央公民館に勤務

金山町でのお仕事は初めてです。ので至らぬ点があるかと思いますが、スポーツを通してみなさんと一緒に金山町を元気にしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

## ふんげい

### 金山杉俳句会報 第四七五回

星川 キエ子

花筏風の意のまま漂へり  
落花浴び人間将棋くしやみする

岸 昭子

振り向きて母の手キヌツと入学す  
遊樂し桜一片肩に載せ

高橋 洋子

摘草を友と分けあい野に遊ぶ  
春風に目覚めし鯉に餌づけせし

鶴沼 よし子

母と娘の月日は淡し君影草  
長閑なる耳朶を擦る孫の聲

阿部 一代

朝の道桜に会へてときめきぬ  
うらうらと暎の重き春の午後

栗田 弥超

うぐいすの聲長々と法華経  
三寒を遺りて四温の爪楊枝

### かねやま紅風会

荒屋 阿部 勝子

餌待の主足音夏の鯉  
芍薬の花に見とれし軒の下  
時知はず齢を重ねる八十の春

荒屋 関 喜美子

願ふ身の七所をめぐる春の川  
老行くも夫婦和す二輪草  
つつじ咲く野草蔓延る草取女

菅越 庄司 けみ子

花冷や重着まとひ足早に  
山の幸春一番のこごみあえ  
みちのくや桜吹雪の帰り道

七日町 青柳 キエ子

咲きはこる菜の花畑の風匂ふ  
風の舞ふ郷愁をさそふ花ふぶき  
今生の桜なるやも親友と見る

七日町 柴田 栢静

柔らかな光をかえす春の峯  
冷えし身に少し重たや花衣  
風の尾のどこまで伸る花吹雪

上台 阿部 一步

いにしへの青葉に切立つ竜馬山  
若葉萌え静けさ渡る神室タム  
遊学の森に親しむ五月空